

様式2（第3の6関係）

会議の概要

1 会議名 (審議会等名)	令和元年度(2019年度)第4回宝塚市きずなづくり推進事業審査会
2 開催日時	令和元年(2019年)9月10日(火)18時30分~20時30分
3 開催場所	市役所3階 特別会議室
4 出席委員	委員5名:和田会長、川端委員、小西委員、佐藤寿一委員、佐藤泰弘委員
5 公開不可・一部不可の場合の理由	宝塚市情報公開条例第7条第1項第5号に該当する内容が審議されるため公開不可
6 傍聴者数	—
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>(1)開会 第4回宝塚市きずなづくり推進事業審査会の開催。 事務局から、委員総数が5名、出席委員数が5名であり、宝塚市きずなづくり推進事業審査会規則第5条2項に規定する過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立することを報告した。</p> <p>(2)応募状況の報告 事務局より、8月に実施した地域密着型事業の再募集に4件の応募があったことを報告した。</p> <p>(3)申請に係る団体の資格要件及び補助対象事業の要件に関する審査 事務局より、今年度の応募団体が要件を満たしていることを報告した。</p> <p>(4)地域密着型事業の審査基準について ア 事務局より、審査基準について説明を行った。</p> <p>(5)地域密着型事業の審査 ア 申請のあった団体の事業について事務局から説明を行った後、下記のとおり意見等があった。</p> <p>【ほっこり歌声サロン+】 (ア) 参加費を徴収してはどうか。参加者から事業継続の強い要望が出ているならできると思う。 (イ) 活動としては良いと思うが、現状維持のためではなく、スタートとして新しい活動の取り入れや自立した活動ができるよう工夫してほしい。</p> <p>【三世代交流事業「カレーを食べる会」】 (ウ) 活発な自治会活動をしていくための再スタートとして、本事業だけでなく他にも企画を行ってほしい。 (エ) 若い世代の方も多地域。自治会加入者を増やし、次の担い手の発掘に繋がるきっかけになると思う。</p>

【井戸端会議開催「みんなで語ろう！わが町、めざそう！やさしい町」】

(オ) 目的に対して事業内容の組み立てが不十分だと思う。最終的に課題解決のための、具体的なプロセスはあるのか。井戸端会議ならば、コストが合っていないように思う。

(キ) 会員の経験を活かして、他の地域団体等と連携し、課題解決を支援していくといったような状況がわかるようにしてほしい。

【宝塚市内在住・防災リーダー情報交換会】

(ク) 本事業が講座を修了した方々の各地域でそれぞれ活躍していくきっかけになればと思う。

(ケ) 県や市の関係課が、もっと協力・連携するべき。

(コ) アンケートなどを実施し、実態調査を行うなどの工夫が必要。

イ 以上の意見等を踏まえ、採点を行った。採点后、【ほっこり歌声サロン+】と【井戸端会議開催「みんなで語ろう！わが町、めざそう！やさしい町」】は最低必要点数を下回っていたので不採択とした。【三世代交流事業「カレーを食べる会」】と【宝塚市内在住・防災リーダー情報交換会】については、最低必要点数を上回っていたので採択とし、補助金額は申請額と同額とした。

ウ 事務局より、答申の最終確認については、会長に一任いただくことを確認した。あわせて、同審査会の議事録についても同様に確認していただくこととした。

(3) その他

事務局より、10月6日（日）宝塚市協働の指針市民説明会「地域活動における男女共同参画を学ぼう」の実施について報告した。

(4) 閉会